

# ライフサポート：はた

「学習会やイベント等」のご報告  
(皆さんの、ご参加をお待ちしています！)

N077 : 2025. 4. 2

四万十市中村大橋通7丁目1-24  
連合高知西地協 TEL:34-9191  
発行責任者：事務局 伊達幸雄

色々な組織やクラブに参加している方も多いと思いますが、何か面白い話やイベントなどがあればお知らせください。皆さんからの連絡をお待ちしています。

## 各行事報告

1月8日(水) 新年最初の学習会 << 19名参加 >>  
「フレイルチェックで自分の体を知ろう」

講師：四万十市役所健康推進課  
保健師；城下優里恵さん



「フレイル」とは、身体的機能や認知機能が徐々に低下していくこと  
また、「健康」と「要介護」の中間にある状態のことをいいます。

まずは、参加者の身体チェックを行って、片足立ち、椅子を使  
っての膝曲げの状態を各自で確認！

そのあと、パンフレットに沿って説明をして頂いた  
日頃から家で出来る基本的な運動を無理せず続けて(継続して)  
行くことが大事！

運動だけでなく、食生活(タンパク質  
を摂取)についても毎食の心がけを！



※パンフレットの内容を知りたい方は  
コピーをしてお渡ししますので  
事務局(金子)までご連絡ください！

## 《第8回幡多ライフ 新春囲碁大会》

2025年1月19日(日) 参加者 9名



今年も、ボケ防止を目的とした、新春囲碁大会が  
連合高知西地域協議会の会議室にて行われました。

参加者については、例年は12～13名の参加者がありますが、今年はインフルエンザの関係もあり、  
9名の参加となりました。

今回特筆すべきは、これまで毎回、筆者と最下位を争っていたM・Sさんが、ビックリするほどの棋  
力を付け、決勝リーグで優勝争いをしたことです。また、決勝の内容も、素晴らしいものでした。

この大会は、ハンディ戦ですので初心者の方でも、上位者の方ともそれなりに打つことができます。  
多くの皆様の参加をお待ちしています。(特に女性の方:会長希望)

結果については下記のとおりで、写真は右から、沢田会長、金子西地協事務局長(宮本事務局長  
の後任)、準優勝の周治さん、優勝の松田さん、三位の小橋さんです。

優勝	松田 久義
二位	周治 正利
三位	小橋 雅道



☆筆者(S・S)も一度でいいから入賞してみたい☆

## 2月5日(水) 2月期学習会 《21名参加》

「事故発生から解決までのサポートと補償内容」

講師：こくみん共済 coop 高知損調サービスセンター

課長：藤本佳紀さん



自動車の総合補償について、藤本課長より資料に沿っ  
て分かりやすく説明をしていただき、途中質問も受けな  
がら一つ一つ丁寧に話をしていただいた。

資料については、44ページにも及ぶものですが要点を大きく記載し漫画も取り入れた資料  
となっています。

説明資料の中から、ピックアップして簡潔にお知らせしたいと思います。

※説明資料が必要な方は  
事務局(金子)までご連絡ください!

次ページをご覧ください

## ■万が一事故が起ったら

### ステップ1 救急車の手配

### ステップ2 二次被害を防ぐ

### ステップ3 警察へ連絡

### ステップ4 こくみん共済 coop へ連絡



### ステップ1 救急車の手配

- ・まず、あわてず冷静に対応
- ・現場にいる人たちに協力をお願い
- ・負傷者がいる場合、救急車の手配を最優先

※共済金の請求には医療機関の証明書が必要

### ステップ3 警察へ連絡

- ・小さな事故でも必ず警察へ連絡を
- ・もし運転者が負傷で連絡ができないとき、他の人に連絡を依頼

**【事例】小さな子どもとの衝突事故の場合、その場では何も無く措置をしなかった場合、3日から7日後に警察が来る ⇒ ひき逃げの疑いとなる場合があります。**

※メモをとっておく

- ①日時・場所
- ②事故状況
- ③車ナンバー
- ④相手の住所・氏名・連絡先
- ⑤病院名
- ⑥修理工場名

### ステップ2 二次被害を防ぐ

- ・自走可能であれば、事故車両の安全な場所への移動させる
- ・事故車や負傷者を動かせない時はハザードランプ・三角表示板等で後続車に対する注意をおこなう

※道路交通法第72条には、「運転者等は運転を停止し、負傷者を救護、道路の危険を防止する等、措置を講じなければならない」

### ステップ4 こくみん共済 coop へ連絡

- ・マイカー共済 事故受付センターへ
- ・休日・夜間問わず、24時間365日の事故受付

☎0120-0889-24 (オハヤク ツーホー)

- ・ロードサービス利用

☎0120-889-376 (ハヤク ミナロードサービス)



## ■交通事故を起こしたときの責任 道義的責任(事故を起こした場合の人として取るべき責任)

### ※重要な点

- ・物件事故の場合、共済担当から連絡をした際「加害者から謝罪がない」「加害者の誠意がない」などと言われます。
- ・お怪我のある事故の場合「加害者の誠意がないから人身事故にします」と言われます。
- ・診断書を警察へ提出されると取り下げはできません。また、人身事故の場合、必ず行政処分や刑事処分の対象となります。

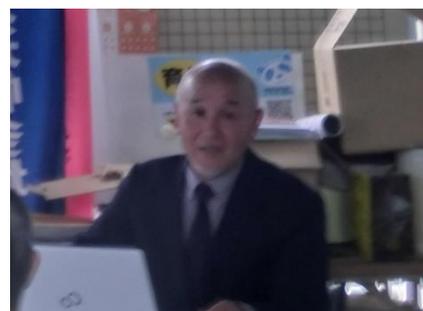
共済(保険)は民事賠償(損害賠償の支払い)を対応するもので、道義的責任を取る立場ではありません。道義的責任は、当事者が人として当然にとるべき行動です。

3月5日（水） 3月期学習会 << 27名参加 >>

「黒潮町における防災対策について」

講師：前黒潮町長 松本敏郎さん

昨年秋に黒潮町長を退任された松本敏郎氏を講師に招き、黒潮町の防災対策の取り組みについて話しをしていただいた。



2012年3月31日(13年前)に国から「南海トラフ巨大津波想定」で最大津波高 34.4mが黒潮町に出されたその年の4月1日付けで情報防災課長になり、壮絶な防災対策に取り組み始めた。

\*最大津波高 34.4mは黒潮町全域ではなく熊野浦地区、白浜地区に出されたもの

「さて何からやりましょうか?」(松本)、「思想を創って欲しい」(大西町長)⇒思想から入る防災

黒潮町は、いかなる困難な状況に直面しようとも“まず住民の命を守る”ということをお大原則とし“これからも海の恵みあふれる豊かなまちづくりを進めていく。だから東北地方の沿岸にある要塞のような防波堤の建設はしない、この自然の「恵み」と「災い」を共有していく。



新想定により、住民の方々が諦めないためにどうしていくか！町は、地域は、住民は、何をしなければいけないか？それを具体的(施策)に落とし込んでいった。

町は、職員(当時約190名)全てに防災業務(防災地域担当制)を兼務させ、住民とのワークショップを繰り返し実施。避難所・避難道・避難タワー・危険個所(ブロック塀)などを地区ごとに確認した。

地域は、我がこととして取り組まなければ、自らの命・家族の命・地域を守ることは出来ない。だから、61地区ごとの特性を活かした手づくりの防災計画を作成した。

住民は、大切な家族と話し合いを持ち、自分の命は自分で守る、そのことを信じ地震が起きれば、まずは逃げる <<助けられる方がいれば、いっしょに高台(山、タワー)に逃げる>>

私見ではあるが、そういう住民への啓発、学校での教育を繰り返し実施してきた。しかし、人は慣れてくるとおろそかになりがちになる。いつでも家族や、学校、職場で確認し合うことが大切だと思う！



3月5日（水）午後1:30～ 《 17名参加 》  
「ジェンダー平等推進のための第13回学習会」  
（web会議）

お昼をとって、午後から日本退職者連合主催（東京）の学習会に“web”で参加しました。

講師は弁護士の林 陽子さんで、「批准から40年—女性差別撤廃条約と日本」と題して、ジェンダー平等参画推進計画に基づく第2次行動計画（案）他についてお話しをされました。



3月8日（土）午後5:00～ 《 27名参加 》  
「広田一参議院議員をお迎えし、国政報告会を開催」。

27名の幹事及び関係者の参加のもと、高額医療費制度の負担増の法案、ガソリン税暫定税率の廃止等、現在の国会での状況の報告をしていただきました。

7月の参議院議員選挙において

は、無所属で出馬予定の広田一氏の再選に向けて、一致団結して取り組んでいきましょう！



## 報告 <2025 春季生活闘争学習会> 65名参加

日時:2024年3月3日(月)18:30～

場所:四万十市社会福祉センター

講師:市川事務局長(丸山副事務局長も参加)

連合高知から市川事務局長と丸山副事務局長に来ていただき、すべての労働者の「底上げ、底支え、格差是正」と「分配構造の転換」についてお話をいただきました。



また、今年7月参議院選挙の広田一参議院議員にも出席いただき、あいさつと国政報告をしていただきました。

## 【今後の学習会】予定

◆ 5月7日(水) : 「世界一周の旅」(仮)

講師 : 前事務局長 宮本博行 さん

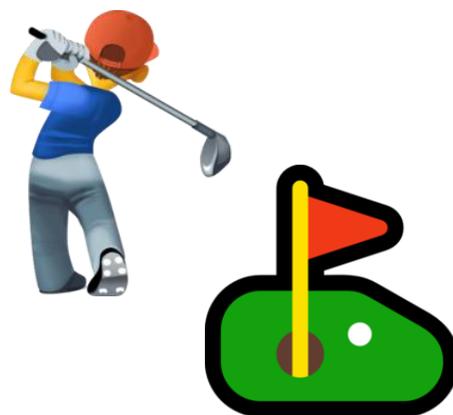
## 【今後のイベント】

### <LSC チャリティーゴルフ大会>

日 時 : 5月15日(火)

場 所 : 四万十カントリークラブ

参加費 : 1,000 円



## 自己紹介

今年1月より宮本博行さんの後任として西地協事務局長をさせていただくことになりました金子伸と申します。出身は黒潮町職労 OB で、昨年



の12月末まで黒潮町役場に勤務していました。年齢は62歳、自宅は黒潮町上川口(王迎団地)に構えています。



これからご迷惑をかけることも多々あるかと思いますが、なんとか、そこそこに、やっていきますのでよろしく願いいたします。